

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム鶴の家

作成日: 平成 30 年 12月 15 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	マニュアルに基づいた研修は行われているが、机上の研修にとどまっている。事業所にはAEDも設置されていることから、その使用法も含め、応急手当や初期対応の具体的な実践的な研修に取り組み、全職員の実践力の向上を図ることを期待したい。	当施設ではマニュアルに基づいて研修は月ごと実施はしております。尚、ご指摘のように応急手当の実践訓練も開設時以降継続してはしていませんが、今後機会を見つけて実施するように努めます。またAEDの使用による蘇生訓練等は職員を研修に出すなどして熟知しておくようにします。	マニュアルも机上の研修に留まらず随時委員会や研修を通してどの職員も理解できるよう努めて参ります。応急処置時の対応については当法人の看護師等から今後講習をして頂き、誰でも最低限の対応は出来るように努めてまいります	2ヶ月
2	35	避難訓練が主に火災を想定した訓練となっているため、今後は地震や、水害など地域で想定される災害に対する訓練も実施することが望まれる。	既に火災だけでなく地震や水害等の避難訓練は自治会を通じて年に1回実施しておりますが、勿論当施設においても地震を想定しての訓練等も既に実施しており、水害等の自然災害の避難訓練も今後の課題として実施にこぎつけたいと考えております。	本年は秋に地震発生後の避難訓練を実施することにし来春は水害等想定した避難訓練も実施すべく避難要綱を整理して実現に向けて努力してまいります。	2ヶ月
3	2	開設して2年が経過したばかりであるが、地域との交流も進んでいる。さらに事業所からの発信を望む声もあり、今後、広報紙の発行や介護教室の開催、ボランティアの受け入れ、小学校、幼稚園との交流など、様々な活動を検討しており、今後の取り組みに期待したい。	昨年より坂井輪保育園の園児の訪問をうけており、今後も地域住民の慰問や保育園や小学校等の慰問を継続して受け入れていきます。また事業所からの発信では介護にかかわる講習会や認知症の講習会など昨年に引き続きやって行きたいと考えております。	小学校への働きかけはしておりますが実現の運びとはなっておりません。再度働きかけを実施し、地域の施設としての役割に準じて講習会や慰問等更に推し進めていこうと考えており、既に地域のボランティアは地域住民からの要請もあり今後も受け入れて行きたいと考えております。	6ヶ月
4	1	事業所の理念の周知は職員個々にゆだねており、振り返る機会が少なく、職員への周知・浸透不足は管理者も課題と認識している。理念は日々のケアの根本であることから、職員への理解・浸透を図るとともにケアを振り返る機会を持つことを期待したい。	事業所の理念の周知徹底は会社として当たり前のことですが、職場に活かされるようにまた事業を進めるにあたっての当施設のケアの根本を掲げておりますので更に職員へ浸透が図られるようにしたいと考えております。	事業所の理念等についてはユニット会議や全体会議等を通して理念だけに留まらず、職員自身の肌に刷り込まれていく様に繰り返しその意味を職員に理解していく様に務めると共に、そのことが当施設における日々ケアの根本であることを認識して頂くように指導して参ります。	6ヶ月
5					ヶ月